

審議事項 第4次長期総合計画の総括について

総括作成の基本的な考え方

1. 第1回審議会に報告した「第4次長期総合計画総括に係る中間報告について」の「 . 施策の実施状況」の各章の項目「現況」の後に「達成度」「上記評価の理由」「今後の課題」を追加しています。

総括資料 資料3「施策の実施状況」

資料4「第4次長期総合計画の総括について」

2. 「達成度」の評価の方法は、章の目標に対して施策ごとに達成度を評価しています。それらを平均化して章の達成度に集約を行っています。なお、定量的な評価が難しい場合は定性的な評価を行っています。
3. 「達成度」は4段階評価とし、次のように定義しています。

(100を満点として)

4. 達成できた	80～100
3. 概ね達成できた	60～80 未満
2. やや達成できてない	30～60 未満
1. 達成できてない	30 未満

4. 「達成度」の評価にあたりましては、施策を実施したものの、社会情勢の変化などの外部要因により、想定した成果を得られなかったものもございます。これらにつきましては、外部要因の影響を一定程度踏まえた評価となっています。
5. 「今後の課題」につきましては、現状分析と社会情勢の変化などの外部要因を踏まえ、整理を行っております。